

(倫理様式 2-2-1)

「認知症に関連した相談内容の実態と支援経過」に関する研究

1. 研究の対象

令和2年4月～11月までの期間

高齢者相談センター北・三郷（伊勢崎市地域包括支援センター）に、認知症に関連した事柄で相談が寄せられた相談対象の当事者

2. 研究目的・方法

地域包括支援センターに訪れる相談者のうち、認知症を有すると判断された事例について支援経過を傍観した。すると事例当事者が有する特徴や背景により、その後の支援経過にも特徴があると推察された。

そこで事例ごとに、事例当事者の特徴や背景、その後の支援経過を数値化し比較することで、一定の趣向の有無をみることにした。

一定の趣向を見ることによって（意義として）、相談に訪れた時点でその後に要する支援が推察され、早期に適切な支援が始められるようになることを期待する。

研究期間： 令和2年1月10日～令和3年10月31日（研究開始から終了まで）

調査期間： 令和2年4月1日～令和2年11月31日（データ集積期間）

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、家族構成・家族背景、認知症の自覚の有無、認知症の診断および治療の有無、介護保険認定の有無 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

高齢者相談センター北・三郷（伊勢崎市地域包括支援センター北・三郷）

認知症看護認定看護師 清水みどり

住所：伊勢崎市大手町1番1号 研宗館東棟1F

Tel：0270-27-4548

E-mail：houkatsu@mihara-ibbv.jp

研究責任者：清水みどり